平成２９年度　岡山県老人福祉施設協議会
高 齢 者 虐 待 防 止 研 修
開 催 要 綱

１．趣　旨

平成１８年４月１日高齢者虐待防止法の施行から１１年が経過、介護保険制度の普及・活用が進む中、一方では高齢者に対する身体的・心理的虐待・介護や世話の放棄等が家庭や介護施設などで表面化し、社会的な問題となっている。加えて、介護現場での人材不足など介護労働者の抱える問題は深刻化している。

介護労働を感情労働として捉え、感情労働と高齢者虐待の関係を展開し、虐待防止のための組織をどう作っていくか、個人の責務として、どう自分のメンテナンスを行っていくかというストレスマネジメントのポイントを入れながら、「虐待」を自らのものとして考え、虐待防止の取り組みを今後職場でどのように展開し、発展させていくかを考えるきっかけ作りとしたい。

２．主　　催　岡山県老人福祉施設協議会

３．日　　時　平成２９年１１月１０日（金）１０：００～１６：００（受付9：３０開始）

４．場　　所　きらめきプラザ３階３０１会議室（岡山市北区南方２－１３－１）

５．参加対象

虐待防止への取り組みを、自らの職場で中心になって展開していくことが期待される職員（職種・階級は問わない）　定員１００名

※定員に達しましたら、締切日前でも参加者の募集を中止させていただきますので、その旨ご了承ください。定員に達し、お断りする場合のみご連絡いたします。

６．日　　程

9:30　10:00　　16:00

受付	開会	講義	閉会

※ 時間配分につきましては、多少変更する場合もありますのでご了承ください。

７．内　　容

「高齢者虐待と介護労働との関係を考える
～ストレス・感情・組織の視点から～」

講師：新潟医療福祉大学　社会福祉学部社会福祉学科
教授　吉田（よしだ）　輝美（てるみ）　氏

［講師のご紹介］

日本福祉大学卒業後、公立の養護老人ホームの介護員を経て、生活相談員となる。ケアする人のケアを専門領域として介護現場の研修を展開。

九州保健福祉大学で博士号(社会福祉学)取得。仙台白百合女子大学, 静岡福祉大学、昭和女子大学を経て現職。仙台白百合女子大学在職中に、ケアマネジャーや成年後見人の業務も行う。

近年は、慶應義塾大学ビジネス・スクールでケースメソッド・インストラクターの認定を受け、ケースメソッドによる高齢者虐待防止研修を実践している。

８．参加申込について

（１）別紙参加申込書のＦＡＸ、もしくは県老施協ホームページ会員ページ「参加申込」より、**平成２９年１１月 ３ 日（金）まで**、に事務局あてお申込ください。

（２）参加を取り消される場合は、ご連絡をお願いします。

９．個人情報の保護について

（１）参加申込書に記載されている個人情報は、研修の目的のみに使用します。

（２）参加者名簿を作成し氏名・施設名・役職名等を掲載し、配布します。

10. その他

（１）参加費（会　員）無料

（非会員）１０，０００円（一人あたり・当日徴収）

11. 会　場

きらめきプラザ３階３０１会議室

（岡山市北区南方２丁目１３－１）

≪交通機関のご案内≫

路線バス（岡山駅から）

・宇野バス、岡電バス　『番町口』下車

・中鉄バス　『跨線橋東』下車

徒歩（岡山駅から）　約１５分

きらめきプラザ駐車場に関して

会館規約により研修会参加者は、きらめきプラザ駐車場を利用出来ません。

公共交通機関でお越しいただくか周辺の有料駐車場の利用をお願いします。

12. 申込・問合せ先

岡山県老人福祉施設協議会事務局 担当：橘

(岡山県社会福祉協議会　福祉経営支援部内)

〒700-0807　岡山市北区南方２丁目 13-1　きらめきプラザ１階

TEL：086-226-3529　FAX：086-801-9190

E-mail：tachibana@fukushiokayama.or.jp

URL：http://www.okayama-roushikyo.jp/